

# 田村市指定有形民俗文化財

え ま ひきうま ず  
絵馬「曳馬の図」



文政5（1822）年に薬師堂に奉納された縦95センチ×横147センチの絵馬です。絵師は「馬描きの名人」と呼ばれた徳田研山好時で、墨一色の濃淡と太い線で描く馬の姿は、気品と重量感にあふれ他の絵師たちの手本とされました。好時は三春藩士で馬術にもすぐれた有能は武士でした。